平成18年度税制改正に関する要望項目一覧

*下線は重点要望項目

基本的な視点

徹底的な行財政改革の断行 着実な景気回復へ向けた税制措置の継続 わが国の経済社会構造の変化への対応

本文

- 1.企業の活力強化・競争力の維持向上のための税制
 - (1) 中小同族非公開会社に対する留保金課税の廃止
 - (2)研究開発に係る税制の延長

<u>中小企業技術基盤強化税制(税額控除率上乗せ部分)</u> 試験研究費の総額に係る特別税額控除制度(税額控除率上乗せ部分)

(3) 設備投資に係る税制の延長

中小企業投資促進税制

少額減価償却資産の全額損金算入制度

IT投資促進稅制

- (4)費用性の明らかな支出に対する課税(交際費課税)の見直し
- (5)環境問題への取り組み
- (6) 会社法制現代化に伴う税制の見直し

合同会社(日本版 L L C)への構成員課税 合併対価の柔軟化に伴う税制措置 最低資本金制度の廃止に伴う税制見直し 役員賞与の損金算入

- (7) 中心市街地活性化のための税制措置
- 2. 事業承継円滑化のための税制
 - (1)事業用資産に対する包括的な事業承継税制の確立
 - (2)物納基準の緩和による相続税の納税環境の円滑化
 - (3)取引相場のない株式の評価方法の改善
 - (4)種類株式の評価方法の明確化
 - (5)相続時精算課税制度における贈与者の年齢要件の引き下げ
- 3 . 経済社会の変化に対応した個人所得課税と納税環境の整備
 - (1)個人所得課税について

<u>定率減税の縮減・廃止の見送り</u> 各種控除の見直しの再検討 <u>少子化対策としての児童税額控除の創設</u> 金融所得に対する課税の見直し

(2)土地流動化・住宅取得促進のための税制

<u>固定資産税の負担水準の適正化・均衡化の推進及び事業所税の廃止</u> 登録免許税・不動産取得税の負担軽減

住宅資金贈与に関わる特例措置

(3)納税環境の整備

納税者番号制度の導入 公示制度の見直し 納税事務負担の軽減